

脆弱性情報提供サービス

サービス概要

手間と時間の掛かる脆弱性管理のお悩みをご支援

課題

脆弱性情報の収集が大変



公開情報源を元に、ご指定の製品／OS等の脆弱性情報を集約し、結果をご報告

課題

自組織への影響有無確認が大変



ネットワーク環境や設定情報の事前確認を行い、脆弱性が貴社環境に影響を及ぼすかを分析・評価

※分析・評価オプションご利用の場合

本サービスの提供範囲

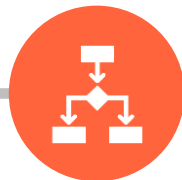
脆弱性情報の収集～自組織への影響分析まで行い、結果を脆弱性情報レポートとして、ご提供します。

情報収集

情報の絞込み

脆弱性の危険度を確認

システム影響を分析



レポートサンプル

| 脆弱性情報レポート | | | | |
|-----------|------------------|------|---|--------|
| 脆弱性情報ID | 脆弱性 | 脆弱性 | 脆弱性 | 脆弱性 |
| 1 | Cisco Systems | High | 2022-0410 Cisco IOS XE 16.12.4 (IOS-XE-16124) (CVE-2022-0297) | 脆弱性がある |
| 2 | Juniper Networks | High | 2022-0410 Juniper Networks Junos OS 19.1R10 (Junos-19.1R10) (CVE-2022-0297) | 脆弱性がある |
| 3 | Juniper Networks | High | 2022-0410 Juniper Networks Junos OS 19.1R10 (Junos-19.1R10) (CVE-2022-0297) | 脆弱性がある |
| 4 | Juniper Networks | High | 2022-0410 Juniper Networks Junos OS 19.1R10 (Junos-19.1R10) (CVE-2022-0297) | 脆弱性がある |



情報提供

毎月1回、メールにてレポート配信

情報収集元

- ベンダー公開情報
- JVN (Japan Vulnerability Notes)
- NVD (National Vulnerability Notes)
- IPA
- JPCERT/CC
- etc

対応製品

- Cisco
- Alaxala
- Juniper
- Aruba
- Allied Telesis

- F5
- CheckPoint
- Fortinet
- Paloalto
- TrendMicro

- Microsoft(Windows)
- Redhat Enterprise Linux

※ 記載以外の製品については、お問い合わせください

導入までの流れ

ご要件確認

- ヒアリングシートご記入
- 対象製品/OS/バージョンを特定
- オプションご利用有無確認
- 配信先メールアドレス確認

ご提供準備

- 情報収集先選定
 - レポート準備
 - テストメール配信
- <オプションありの場合>
- ネットワーク構成図確認
 - 利用機能、設定情報確認

レポート作成

- 脆弱性情報収集
 - 脆弱性の危険度確認
 - レポート作成
- <オプションありの場合>
- 環境への影響有無確認

サービス提供開始

- レポートを月次提供

ご提供価格

| プロダクト数 | 分析・評価オプションなし | 分析・評価オプションあり |
|--------|--------------|--------------|
| | 月額 | 月額 |
| 1~10 | 9万円 | 18万円 |
| 11~20 | 18万円 | 36万円 |
| 21~30 | 27万円 | 54万円 |
| 31~40 | 36万円 | 72万円 |
| 41~50 | 54万円 | 108万円 |
| 51~ | お問合せ | お問合せ |

- ※ 初期導入費用が月額の1ヶ月分必要となります
- ※ プロダクト数は製品/OS/バージョンごとにカウントされます
- ※ 各プロダクトのご利用環境に対する脆弱性の分析・評価はオプションとなります
- ※ ご契約期間は1年間となります
- ※ 表示価格は税別です

